

レインボー
RAINBOW

病院理念

患者中心の良質な医療と地域医療への貢献



中国労災病院

日本医療機能評価機構認定病院

地域医療支援病院

広島県指定がん診療連携病院

◎ホームページにも、いろいろな情報を掲載しています。

中国労災__

検索

誤嚥性肺炎を予防しよう！

私たちは水分や食べ物を口に入れて「ゴクン」と飲み込むと、飲み込んだ水分や食べ物は食道を通り胃に送り込まれます。「嚥下（えんげ）」とは「ゴクン」と飲み込むことです。「誤嚥（ごえん）」とは水分や食べ物、唾液等が誤って気管内に入ることです。「誤嚥性肺炎」とは誤って気管内に入った水分や食べ物、唾液等が気管から肺に入り、肺で炎症を起こすことです。炎症が起きると身体がだるくなったり、熱が出たりします。

そのため、誤嚥性肺炎を予防することが大切です。

日頃から気をつけて頂きたい予防策をお知らせします。

① 1日3~4回の歯磨きをしましょう。

特に寝る前の歯磨きは重要です。寝ている間に口の中の汚れた唾液が肺に入ってしまう誤嚥性肺炎を引き起こすことがあります。

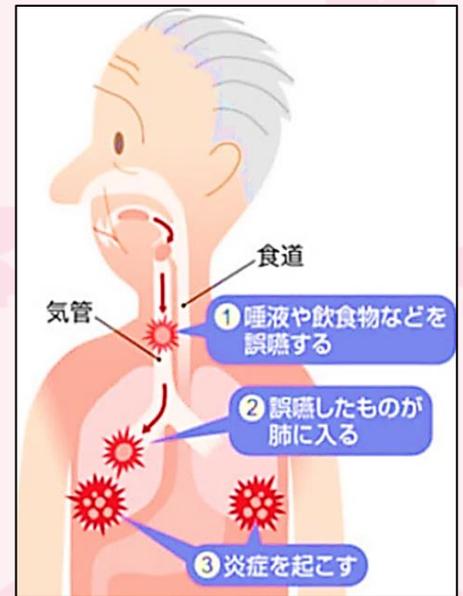
② 食事はよく噛んでゆっくり食べましょう。

早食いは誤嚥の危険性が高いと言われています。

③ 食後すぐに横にならないようにしましょう。

食後すぐに横になると飲食物が逆流し、誤嚥する可能性があります。

◎食事中むせる、微熱が続く、痰が増える、食後ガラガラ声になるなどの症状があれば早目に病院の受診をしてください。



◆講習会等のお知らせ◆

第28回がんオープンカンファレンス

特別講演Ⅰ 専門看護師・認定看護師について

がん化学療法看護認定看護師の立場から

特別講演Ⅱ 「当院におけるチーム医療」

日時：平成30年3月14日（水）18：30～20：00

場所：中国労災病院 8階 多目的ホール

心臓病教室（5回目）

テーマ：カラダに大切な油？！

日時：平成30年3月28日（水）15：30～16：30

場所：中国労災病院 3階 講義室

止まってしまうと大変なことになる「心臓」

今一度、心臓について学んでみませんか？

多くの方の参加をお待ちしています！（どなたでもOK!）

患者さんの声にお答えします

—投書箱より—



○主治医、看護師の皆さんには、とても良くしてもらって感謝しています。二人部屋でしたが同室者のツバ吐き、食事中的ゲップ、イビキ、夜中に荷物(レジ袋)をゴソゴソ等とても不快でした。

⇒不快な思いをされていることに気づけず、申し訳ありませんでした。入院中は常により良い環境で療養していただけるように努めています。緊急時などは難しいですが、部屋の変更は可能ですので、看護師に伝えていただけたら可能な限り対応いたします。

今後このような事がないように、また、患者さんから困ったことをスタッフに相談していただけるように努めてまいります。